



特別対談



縄文の思考



小林 達雄 × 夢枕 獏

國學院大學名誉教授
縄文文化発信サポーターズ会長

作家

縄文学と伝奇小説、それぞれの第一人者が、縄文文化をとことん語り、魅力的な縄文の思考に迫る

2019年8月23日 (金)

申込不要・聴講無料

15:00-16:40

受付開始14:15 (先着250席)

【会場】

國學院大學 渋谷キャンパス

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

学術メディアセンター1F

常磐松ホール

 國學院大學博物館
Kokugakuin University Museum



■ 渋谷駅から徒歩約13分
■ バス(東口54番のりば 学03日赤医療センター行)「国学院大学前」下車

主催／縄文文化発信サポーターズ
共催／國學院大學博物館 信濃川火焰街道連携協議会

【会場】 國學院大學 渋谷キャンパス 学術メディアセンター1F 常磐松ホール

特別対談

縄文の思考

縄文学と伝奇小説、それぞれの第一人者が、
縄文文化をとことん語り、魅力的な縄文の思考に迫る



YUMEMAKURA Baku
夢枕 獏

ゆめまくら ばく

1951年、神奈川県生まれ。東海大学文学部日本文学科を卒業。作家。1977年のデビュー以降『キマイラ』『闇狩り師』『餓狼伝』『陰陽師』などのシリーズで読者の支持を集める。主な作品としては1989年第10回日本SF大賞及び第21回星雲賞を受賞した『上弦の月を喰べる獅子』、1998年第11回柴田錬三郎賞を受賞した『神々の山嶺』、同作は谷口ジローにより漫画化され2001年第5回文化庁メディア芸術祭優秀賞を受賞、岡野玲子による『陰陽師』で2001年手塚治虫文化賞マンガ大賞を受賞、吉川英治文学賞、泉鏡花文学賞、舟橋聖一賞を受賞した『大江戸釣客伝』がある。映画化された作品に「陰陽師」「陰陽師2」「エヴェレスト 神々の山嶺」「KU-KAI 空海 美しき王妃の伝説」などがある。

こばやし たつお

1937年、新潟県生まれ。國學院大學大学院博士課程修了、博士（歴史学）。東京都教育庁文化課、文化庁記念物課調査官を経て、國學院大學文学部助教授、教授。現同大名誉教授。1990年に濱田青陵賞受賞。新潟県立歴史博物館初代館長、現同館名誉館長。津南町農と縄文の体験実習館名誉館長、長岡市馬高縄文館名誉館長、信濃川火焰街道連携協議会顧問、縄文文化発信サポーターズ会長。著書に『縄文文化が日本人の未来を拓く』徳間書店（2018）、『縄文の思考』（2009）、『縄文人追跡』（2009）、『縄文人の文化力』（1999）、『縄文人の世界』（1996）、『縄文土器の研究』（1994）、編著に『縄文土器を読む』（2012）、『世界遺産 縄文遺跡』（2010）、『総覧 縄文土器』（2008）、『縄文ランドスケープ』（2005）、『最新縄文学の世界』（1999）、『縄文土器大観』（全4巻）小学館、『縄文文化の研究』（全10巻）雄山閣などがある。

小林 達雄



KOBAYASHI Tatsuo

2019年8月23日（金）15:00-16:40



縄文文化発信サポーターズ

縄文文化発信サポーターズは、

縄文文化全体の素晴らしさを広く普及・啓発し、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機会に全世界へ発信するため、2016年に設立。現在、縄文関連の国特別史跡・史跡、国宝・重要文化財等を保有している全国75市町村と文化人による組織です。

問い合わせ先

【事務局】 長岡市 地方創生推進部 政策企画課

〒940-8501 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10号

TEL 0258-39-2204

info@city.nagaoka.lg.jp

http://jomon-supporters.jp/



写真提供：夢枕獏事務所

拓影：新潟県長岡市岩野原出土 火焰型土器（國學院大學博物館所蔵）